

# 一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和3年 8月 13日

山北町議会議長 児玉 洋一 殿

受付番号	第3号	質問議員	11番	堀口恵一	印					
件名	1. 山北駅周辺にある観光桜の老木対策計画を 2. 新型コロナ対策として樹木のフィトンチッド効果を									
要旨										
1. 本年6月の大霖の際、鉄道公園の西側JR敷地内の1本目の桜が、下から50cm~1mのところで折れて倒れた。他の桜を見るにJR敷地内にある多くの桜が手入れもできないまま傷んでいる状況となっている。山北町ホームページではプロモーション画像として桜とロマンスカーの写真を紹介しており、桜の名所と言うことになっているがプロモーションとのギャップが生まれているのが現状である。今後順次老木が倒れることが危惧され、何か手を打たないといけないのではないかと思う。										
そこで質問する。										
<p>①今後順次JR敷地内老木が倒れていくことへの対策計画などはあるか。 ②健康福祉センターから鉄道公園までの南側の桜はJRの敷地ではないので町で下草刈り、桜に絡まったつるや苔の除去、さらには新しい苗を植えたりすることはできると思うので計画的に、年間継続した景観管理をしていくべきと思うがどうか。</p>										
<p>2. プレスリリース配信サイトの配信記事(PR TIMES 2月19日)によると森林浴成分として知られるフィトンチッドの溶液研究と用途開発を行っている日本の会社が、「新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)へのウイルス不活化試験を実施し、その不活化効果を確認しました」とある。前々から森林浴は体に良いとされているが、呼吸器系が重症化しやすい今回の感染症に対抗するには、我々が吸っている酸素を作り出し、さらにフィトンチッドまで出している樹木を尊重することは大切ではないかと思い質問する。</p>										

①長期化するウイルスに対抗する手段として、樹木のフィトンチッド効果に期待する考えはどうか。

②町の定住対策ではアウトドアライフスタイルをコンセプトに樹木のある住宅建設も決まった。そのような中で管理は大変であるが、山北駅前口一タリーや旧役場庁舎跡地に樹木を植栽するなど、街中でもバランスを見て植えていく方針を示すという考えは新型コロナ対策としてどうか。